

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	釜石市における循環のみちの実現（防災・安全）（第2次）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	釜石市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		931	A	931	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2	中間目標値 R4	最終目標値 R6
1	老朽管の長寿命化を必要とする管渠の長寿命化実施率を7%（R2）から11%（R6）に増加させる。 老朽管の長寿命化実施率 長寿命化対策が行われている延長（km） / R2当初の長寿命化を必要とする管渠の延長（km）	7%	9%	11%
2	汚泥処理棟耐震化、水処理槽内部防食、汚泥脱水機更新（大平下水処理場）の実施率を0%（R2）から100%（R6）に増加させる。 処理場における施設の改築実施率 改築工事実施済み施設数 / 改築工事が必要な施設数	0%	100%	100%
3	マンホールポンプの長寿命化実施率を0%（R2）から62%（R6）に増加させる。 マンホールポンプにおける長寿命化計画策定率 長寿命化工事実施済みのマンホールポンプの数 / 長寿命化計画策定が必要なマンホールポンプの数	0%	0%	62%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
1:（R2当初）3.2/44.0、（R4末）3.8/44.0、（R6末）4.9/44.0 2:（R2当初）0/3、（R4末）3/3、（R6末）3/3 3:（R2当初）0/13、（R4末）0/13、（R6末）8/13												

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当部署（釜石市建設部下水道課）で実施	令和7年度2月
	公表の方法
	釜石市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ol style="list-style-type: none"> 1．汚泥処理槽耐震化等について実施したことから目標値を達成することができた。 2．貯留設備等については計画策定を実施し目標値を達成することができ、今後工事を実施予定。 3．マンホールポンプ改築更新については、事業進捗を凶ったが目標値には届いていない。 4．ストックマネジメント計画策定し、改築更新を進捗させることができ、概ね目標値に近い実績を達成できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	（特になし）
特記事項（今後の方針等）	
<p>今後の方針としては、今回の整備計画で目標を達成できなかった事業を含め、ストックマネジメント計画に沿って処理場・ポンプ場・管路の改築更新を進めていくこととし、安全・安心で快適な暮らしの実現を目指す</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	11%
	最終実績値	10%
目標値には多少届いてはいるが、目標値には概ね近い進捗とすることができたと考える。		
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
事業完了。		
3	最終目標値	62%
	最終実績値	38%
マンホールポンプにおける長寿命化について8箇所実施予定としていたが、機器単価の上昇等に伴い5箇所の実施となった為。		